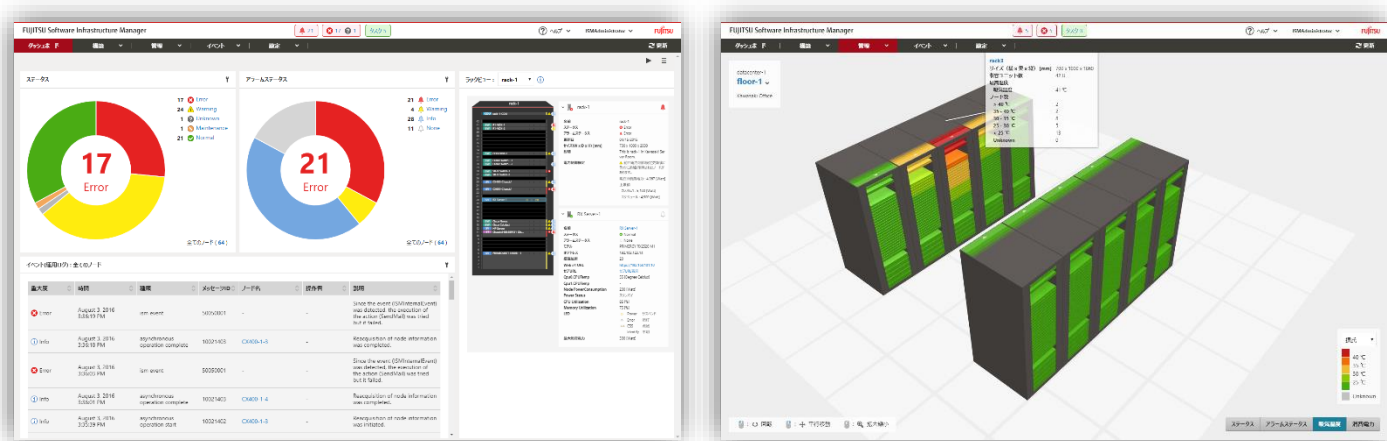


インフラ運用はもっと簡単になる！

ICTインフラ管理を統合・可視化・自動化しコストを削減



管理を統合して効率アップ

統合

- サーバ、ストレージ、ネットワークスイッチなどを1つの画面で統合管理
- 異なる種類の機器やコンポーネントも共通の手順でファームウェアをアップデート
- vCenterやOpenStackから仮想マシンの情報を取得、
反対にvCenterの画面にサーバなどの物理マシンの情報を表示
- APIにより既存の管理ツールと容易に連携

機器の状態や異常発生時の影響範囲をひと目で把握

可視化

- 実際のサーバラックの前にいるかのように、機器の状態をビジュアルで再現
- データセンター・サーバールームの状態を機器のステータス情報と共に仮想的に3D表示
- 最新バージョンやお客様が設定したファームウェアが適用されていない機器をハイライト
- ネットワークの結線情報をマップ表示

処理を自動化し作業時間を大幅に削減、操作ミスも撲滅

自動化

- 機器の設定情報をコピーして複数台に適用可能、機器の増設時も既存機器の設定情報から容易に複製
- 特定のイベントが発生したときに任意のスクリプトを自動で実行
- ラック単位で電力の上限値を設定可能、上限に近づくと機器のパフォーマンスを自動で制御

複数台のサーバとスイッチ、ストレージの運用サイクルを支援

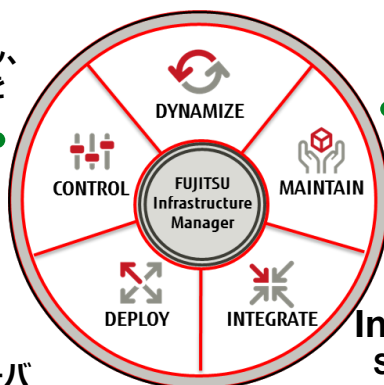
Dynamize -

- データセンタ機器の運用・管理を「簡潔・効果的に」行うことをサポートします。
 - 一元管理
 - 仮想IO、ネットワーク管理

Control -

データセンタ機器監視のための各機能を統合し、『簡単・効果的』にサーバの集中管理を行うことをサポートします。

- 機器管理、状態監視・制御
- パフォーマンス監視
- 電源管理



Maintain -

機器の動作状態によらず、『いつ・どこから』でもメンテナンスを行うことをサポートします。

- ファームウェア管理
- イベント管理
- ログ管理

Deploy -

データセンタ機器の初期セットアップ、自動サーバインストールなどを『迅速・安心・確実』に行うことをサポートします。

- ハードウェア設定
- OS一括インストール

Integrate -

Systemwalker だけではなく、他社の管理ソフトウェアとも高い親和性を持っており、『シームレス』に連携しIT統合をサポートします。

- 他社管理ソフト連携
- APIインターフェース
- 他社機器管理

製品ラインナップ・価格

製品名	標準価格（税別）
Infrastructure Manager メディアパック V2	10,000 円
Infrastructure Manager Advanced Edition サーバライセンス V2	300,000 円
Infrastructure Manager Advanced Edition 1ノードライセンス V2	25,000 円
Infrastructure Manager Advanced Edition 5ノードライセンス V2	125,000 円
Infrastructure Manager Advanced Edition 10ノードライセンス V2	250,000 円
Infrastructure Manager Advanced Edition 20ノードライセンス V2	450,000 円
Infrastructure Manager Advanced Edition 100ノードライセンス V2	2,000,000 円

管理対象機器

種類	対象機器
サーバ	FUJITSU Server PRIMERGY / PRIMEQUEST
ストレージ	FUJITSU Storage ETERNUS DX, AF, HB, AB, HX, AX
ネットワーク機器	FUJITSU Network SH, SR-X, IPCOM / CISCO Catalyst, Nexus / Brocade VDX, ICX
その他	UPS / Rack CDU

*管理対象機器の製品(モデル)および、各管理対象機器でサポートする機能については、以下の本製品のWEBサイトからご確認ください。
<http://software.fujitsu.com/jp/serverviewism/environment/>

お問い合わせ

富士通コンタクトライン (電話、Web)

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/contact/>